



教育

おおらか さわやか きわやかな人を育む大崎の教育

問 教育委員会 ☎476-1111(401)

◆大崎第一中学校・菱田中学校で最後の体育大会が開催されました。

9月15日(日)、大崎第一中学校『第44回体育大会』および菱田中学校『第65回体育大会』がさわやかな秋晴れのもと開催されました。2校とも来年度の中学校統合に伴い、最後の体育大会となりますが、多数の来賓および卒業生がお越しくださり、大会に花を添えてくださいました。

生徒たちも、日頃の練習の成果を十分出し切り、会場に来ていたすべての方々にさわやかな感動を与えてくれました。



■「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」

鹿児島県では、全県的に毎年11月1日～7日の期間を「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」として設定しています。これは、この期間に多くの県民の方々が学校開放等の行事に参加し、学校や子どもたちの様子をみていただく事により、これからの『かごしまの教育』について考えていただくとするものです。

本町の小中学校においても、この期間を『大崎町学校参観週間』と設定いたしますので、お誘い合わせの上、ぜひ学校へお越しください。

まぶの窓おしえの庭

公益社団法人 新大隅青年会議所 理事長
NO.20 新平酒造株式会社 専務取締役 新平 翼 あきら

私は、公益社団法人新大隅青年会議所(JC)の理事長を務めています。家庭では2児の子を持つ父親です。若輩ながらJCの理事長そして父親として『教育』についての雑感を述べさせていただきます。

『教育』は時代とともに変化していますが、時代が変わっても変わってはいけない価値観を教えることが大切だと思います。例えばグローバル人材教育の一環として外国語教育に力を入れることは素晴らしいことだと思います。しかし、日本の歴史や文化を知らずに、正しい、美しい日本語を知らない人が真のグローバル人材になることができるのでしょうか？私たちは、普段正しい日本語を話し、日本の歴史や文化を理解しているのでしょうか。

『我が身をつねって人の痛さを知れ』ということわざがありますが、『自分自身をつねって他人の痛みが分かる人になりなさい』という意味です。表面的な知識やイメージを教えるのではなく、真の価値観(意味)を伝えることが大切であると思います。その価値観は、言葉や知識以上に、その本当の意味を知って行動する大人の姿によって伝えられるのだと思います。つまり、子どもは大人がしているようにしかならないのです。私たちが、日本の文化を大切に、一生懸命働く姿を見せ、愛情と思いやりの心をもって子どもに接することができれば子どもたちの未来は明るいものになるのではないのでしょうか。

生意気なことを述べさせていただきましたが、私も子を持つ親として、悪い意味で『親の顔がみてもいたい』なんて言われぬように気を付けたいと思います。乱文になりましたこと、ご容赦ください。